

## 第15期定時株主総会決議ご通知

弊社は2020年6月19日（金）に第15期定時株主総会を開催し、以下の通り報告並びに決議されました。

**報告事項** 第15期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）事業報告及び計算書類報告の件

**決議事項** 第1号議案 取締役8名選任の件  
第2号議案 監査役3名選任の件

原案通り承認可決されました。

## 会社情報

### ■ 会社概要（2020年3月31日現在）

会社名 株式会社イントラスト（英名：Entrust Inc.）  
証券コード 7191  
設立 2006年3月  
資本金 10億40百万円  
本社所在地 東京都千代田区麹町1-4 半蔵門ファーストビル2F  
従業員数 104名

### ■ 役員（2020年6月19日現在）

代表取締役社長 執行役員	桑原 豊
取締役 執行役員	高堂 潔
取締役 執行役員	太田 博之
取締役 執行役員	藤森 武
取締役 執行役員	川島 俊忠
取締役	玉上 進一
取締役（社外）	山中 正竹
取締役（社外）	松山 哲人
常勤監査役（社外）	佐藤 智之
常勤監査役	竹内 祐博
監査役	一條 和幸
監査役（社外）	坂田美穂子



株式会社イントラスト

〒102-0083 東京都千代田区麹町1-4 半蔵門ファーストビル2F  
TEL. 03-5213-0250 / FAX. 03-5213-0251  
<https://www.entrust-inc.jp/>

スマートフォンの方は  
こちらから



entrust  
WING  
VOL. 5

### 株主の皆様へ

アンケートにご協力いただいた方20名様に  
1,000円分のQUOカードを進呈いたします。

株式会社イントラスト 東証第一部7191

第15期 事業報告書

2019年4月1日～2020年3月31日

## イントラストの経営理念

### 経営姿勢

我々はお客様に三つの価値（喜び、安心、信頼）を提供します。

#### お客様にどれだけ喜んでいただけるか。

お客様に心から喜んでいただくため、常に全力を尽くす姿勢。

#### お客様にどれだけ安心していただけるか。

お客様へご提供している商品が、日頃安心してご利用いただけているかということに高い関心を持ち続ける姿勢。

#### お客様にどれだけ信頼していただけるか。

お客様のニーズに敏感な情報感度を持ち、真の信頼とは何かを追求する姿勢。

### 基本方針

我々は以下の五原則に従って会社を運営します。

#### 感動

いつの時代においても、お客様に感動していただける企業を目指す。

#### 品格

コンプライアンスを最重要視し、常に秩序と品格のある行動を徹底する。

#### 挑戦

挑戦し続ける創造力と実行力を持ち、時代と共に生き続けられる企業を目指す。

#### 活躍

社員が心身ともに健やかに活躍できる職場環境を目指す。

#### 自覚

社員一人ひとりが社会に参画しているという強い自覚と誇りを持つ企業を目指す。



### 株主の皆様へ

日頃より、多大なるご支援を賜り深く感謝申し上げます。そして、今回の新型コロナウイルスによる直接的、間接的を問わず影響を受けていらっしゃる方々へ心よりお見舞い申し上げます。

弊社業務におきまして、昨年度は予定しておりました業績も達成することができ、順調に成長していることをご報告申し上げます。保証業としましては、新型コロナウイルスの直接的な影響は受けにくいものではございますが、経済全体の低迷は弊社にとりまして非常に気がかりであることは申し上げるまでもありません。経営という立場から、この環境において状況の変化を的確にとらえ、しっかりと舵取りが最も重要であると考えます。

現在は、主力商品である家賃債務保証をはじめとし、医療費用保証、介護費用保証、さらには養育費保証という新しい保証事業も順調に育っている状況です。

これらすべての商品が社会のお役に立ち、皆様の生活に密着したサービスとして認識していただけるよう信念をもって成長させていきたいと全社を挙げて邁進しております。

今後も「総合保証サービス会社」という新しい分野での成長を軸に、さらなる適切な投資を実行することで皆様のご期待に応えていきたいと存じます。

何卒引き続きのご支援とご期待をいただけますよう心よりお願い申し上げます。

2020年6月吉日

代表取締役社長

桑原 豊



代表の桑原に聞く

# 保証ビジネスの 進化と拡張へ

## Q1 ▶ 2020年3月期の業績と取り組みについて教えてください。

**過去最高の売上高を達成。  
事業環境の追い風を捉え、各事業は順調に伸長。  
弊社初となるBtoC事業にも参入。**

2020年3月期においては当初の業績予想を上方修正し、前年に対し売上高15.6%増、営業利益21.3%増を達成することができました。家賃債務保証は既存の取引先の管理戸数や利用率が今まで通り順調に伸長し、新規取引先も堅調に増加しております。2本目の柱となりつつある医療費用保証は4月1日に施行された改正民法による問い合わせと受注が3月に集中し、多くの病院と契約が締結できました。介護費用保証と並行して今後の成長が楽しみなところです。養育費保証は地方自治体からの問い合わせが増加し、連携も進んでおります。Webマーケティング等の経験者を新たに登用し、社内インフラの構築をはじめ、弊社初のBtoCによる販売を開始しました。

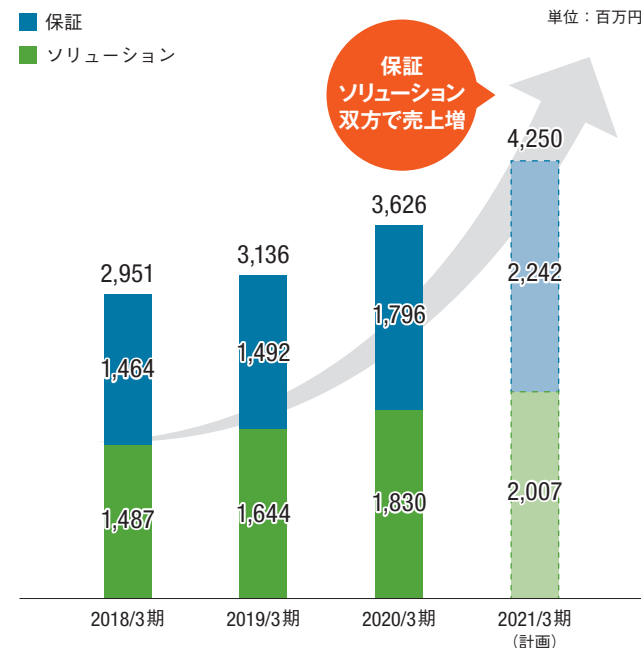
## Q2 ▶ 2021年3月期の見通しについて教えてください。

**現時点、新型コロナウイルスの影響は軽微。  
増収増益基調を維持。**

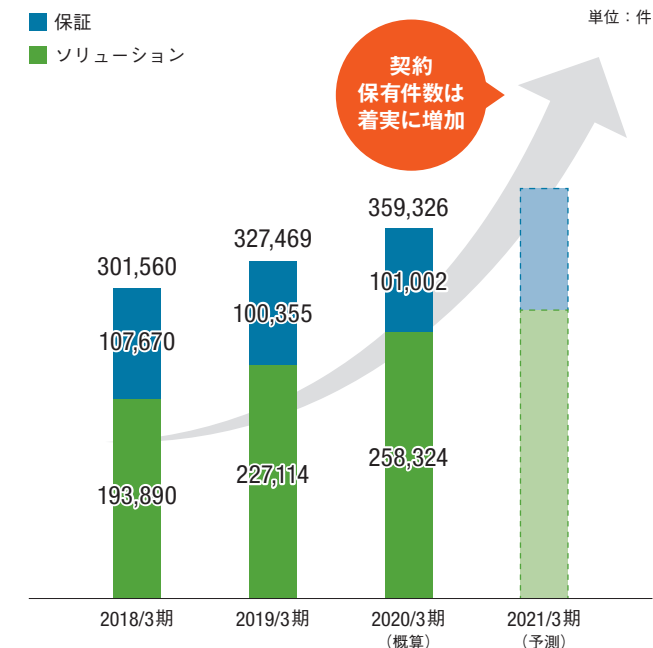
新型コロナウイルスの影響がなかなか想定しづらい部分があるものの、弊社は「緊急事態宣言」による自粛要請の対象ではないため、直接的な影響を大きく受けるものではないと考えております。

ます。しかし、社内での活動規制、自粛も行ったことにより、営業活動による契約が後ろ倒しになってくることは否めないところがあります。一定の影響を鑑みながら2021年の予想を開示することは可能と判断いたしました。今後の経過を十分に観察しながら、さらに変更すべき状況が把握できた場合には、速やかに開示させていただきます。総合保証サービス会社として商品の提供はもちろんですが、今までなかった新たなマーケットを自らの手で創造していくことが弊社の役割であり、多くの株主の皆様が期待して下さることと考えております。

事業別売上業績



事業別保有件数





### Q3▶ 各事業の今後の施策について教えてください。

#### 収益率を重要視しながら、事業成長を図る。

弊社の事業戦略として、トップラインを成長させることはもちろん重要と考えております。しかし同様に収益率も重要視しております。弊社の営業利益率が比較的高いのは、適正な審査、コンプライアンス重視の回収、営業活動の効率等々があります。

#### 家賃債務保証

不動産管理会社向け業界新聞の調査において「保証会社を選ぶ際、一番重要視するのはどこか」という質問に対し、第1位は「保証会社の財務状況」という回答でした。財務状況の健全性は弊社が創業以来、重要視してきた経営方針のひとつです。取引先すべての不動産管理会社には、弊社の考えを十分にご理解いただいております。今後も優良なアセットを積み重ねることで安定した経営を維持し、保証会社のあるべき姿を追求していくことが最も重要と考えております。

#### 医療費用保証

4月1日より施行された改正民法に伴い、導入が促進された医療費用保証。医療機関の未収金問題を速やかに解決するため、この3月に多くの病院からお問い合わせをいただき、契約締結にいたりました。潜在的に発生していた未収金問題に5年前から着手し、試行錯誤しながら事業を進めてまいりました。今後は積極的にリソースを投入し、このマーケットを大きく成長させ、医療費用保証商品の有益性を謳っていきたくと考えております。

#### 介護費用保証

医療費用保証と同様、介護事業者様からの問い合わせが増加しております。現段階では、医療機関ほどマーケットは大きくありませんが、超高齢社会、核家族化の傾向、民法改正等を反映し、ニーズが伸びていくことは疑う余地もないところと考えております。医療と介護は相互にニーズの親和性もあることから、適正なリソースを投入し、マーケットの創造を図るつもりです。

#### 養育費保証

国としても問題視しつつある養育費未払い問題。今までの保証商品はBtoBにて提供してまいりましたが、ここ2年の間、調査、仮説、実験を繰り返す中、養育費保証はBtoCによる販売活動が適していると判断いたしました。弊社にとって初のBtoCであり、ノウハウの蓄積を行うことで、将来の商材の選定等においても幅広いビジネスへの展開のチャンスも生まれてくると考えております。

#### ソリューション事業

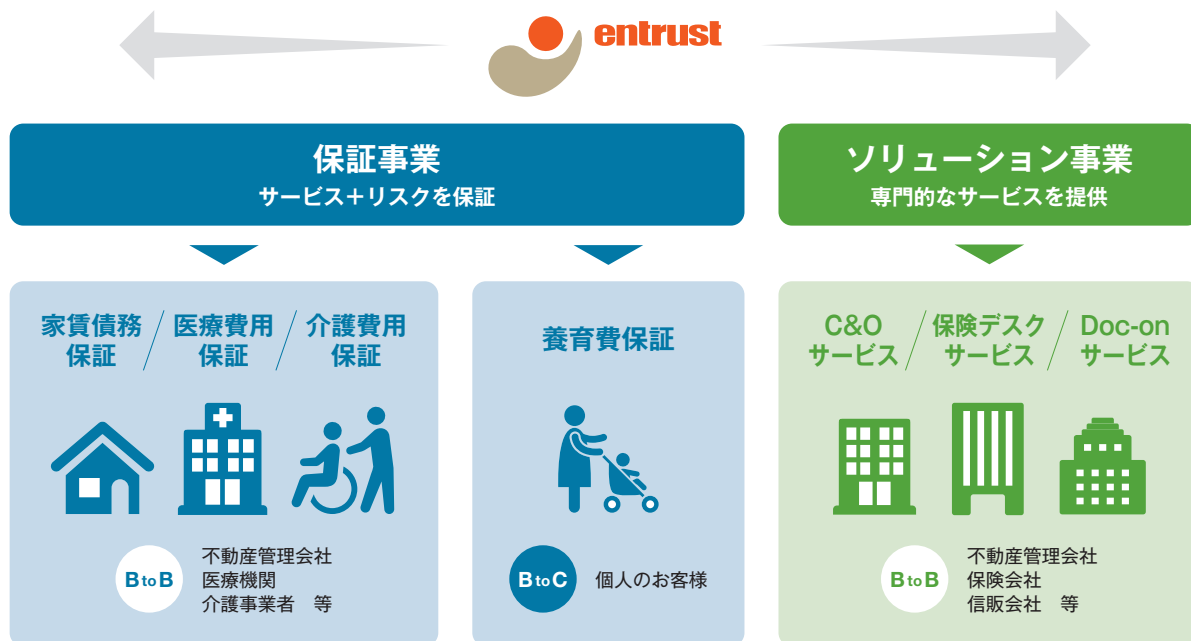
総合保証サービス会社として、保証にまつわる専門的な役務の提供、クライアントニーズに応じた質の高いサービスを提供し、さらなる信頼をいただけるよう事業を推進していきます。今期から導入される新たな基幹システム、AI、IoTを活用した業務の効率化や、新しいサービスの提供も積極的に進めてまいります。既存クライアントへのサービスの提供はもちろん、新規受託への営業活動の強化も併せて進めてまいります。

### Q4▶ 株主還元について教えてください。

#### 業績と連動した安定的な配当を継続。

弊社の創業時から今日までの成長の沿革は、常に株主の皆様のご支援によるものであり、その変わらぬご支援が経営の安定にもつながっていると考えております。これからも皆様の弊社に対する信頼、将来へのご期待をいただくには、明確な事業戦略、着実な業績成長を示すことが重要と考えております。上場来、業績におきましては毎年増収・増益を果し、同様に配当も毎年増額をしております。今までの感謝をこめ、引き続きご支援をいただけるよう、業績に連動した株主還元は会社の基本方針として継続させていただくつもりでおります。引き続きご支援、ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

#### 保証事業とニーズに合わせたソリューション事業を展開

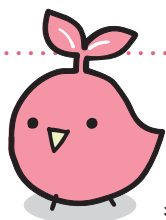


# イントラストの 養育費保証

## 養育費保証のサービスサイト開設

未払い養育費の問題解決を目的として事業化した『養育費保証』専用のサービスサイトを開設いたしました。サービス内容や料金、契約者様の実例など、養育費保証の概要を分かりやすくまとめた内容となっております。

今後「養育費計算ツール」の機能を搭載し、さらにパワーアップする予定です。



### 『サポぴよ』デビュー！

子どもを育てる・育むという意味から、  
新芽+子ども（ひよこ）を合わせて  
デザインしました。

名前はプラン名の『チャイルドサポート』が由来です。

養育費保証の公式ツイッターでは、  
サポぴよが積極的につぶやいていますので、ぜひご覧ください！



### 養育費保証サービスサイト

<https://www.entrust-inc.jp/child-support/>



@ent\_SapoPiyo

@ent.childsupport

## 業績ハイライトと2021年3月期の見通し

### 2020年3月期の業績について

保証事業においては、家賃債務保証の新規契約が順調に推移したほか、販路拡大の取り組みが奏功し、医療費用保証が伸びました。また、養育費保証については、次世代市場を創出すべく、自治体との取り組みを推し進めるとともに、BtoCマーケティングのチャネル構築に着手いたしました。

ソリューション事業においては、主力のC&O（コンサル&オペレーション）サービスが堅調に推移したほか、保険デスクサービスにおいて、少額短期保険の取扱いをスタートさせるなど、取扱件数の増加に注力いたしました。

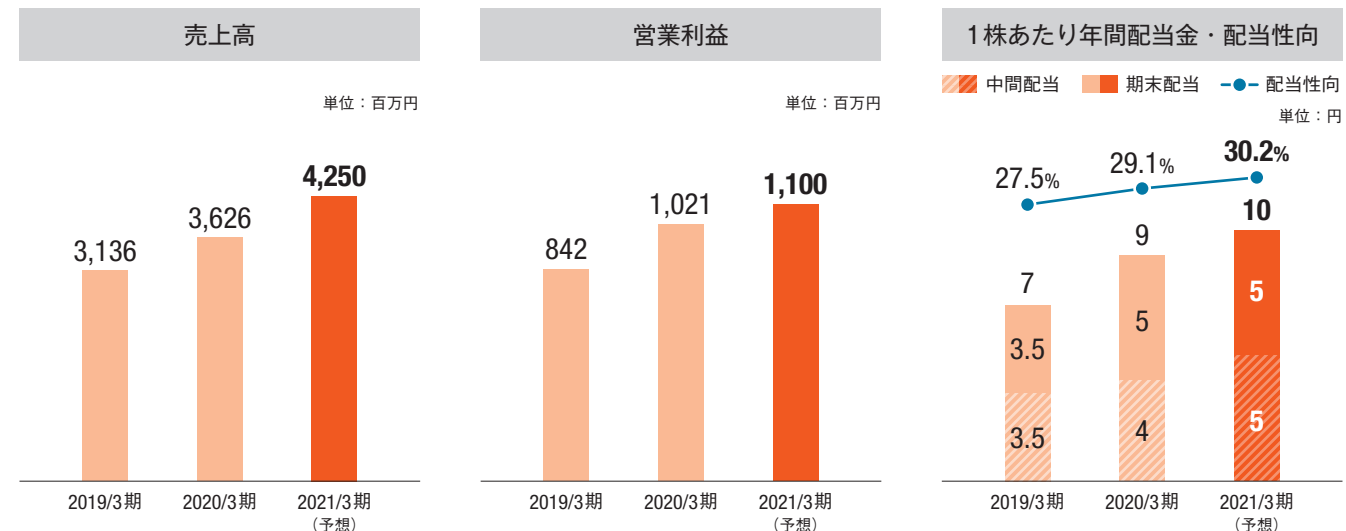
その結果、売上高に関しましては、保証事業の売上高は、1,796,598千円（前期比20.4%増）、ソリューション事業の売上高は、1,830,253千円（前期比11.3%増）となり、合計で3,626,851千円（前期比15.6%増）となりました。

### 2021年3月期の見通しについて

弊社の主力商品である家賃債務保証は、民法改正により今後も保証会社の利用割合は高まることが予想されます。賃貸住宅の市場動向は、少子高齢化・核家族化の影響を受け、総賃貸住宅数の増加が見込まれております。

また、新たな分野や未開拓の市場を開拓するとともに、家賃債務保証で培ったノウハウを横展開し、業務上の課題を解決する専門的な業務支援サービスであるソリューション事業の提案・販売にも取り組んでまいります。

2021年3月期の業績見通しにつきましては、売上高4,250百万円（前期比17.2%増）、営業利益1,100百万円（前期比7.6%増）、経常利益1,103百万円（前期比7.5%増）、当期純利益740百万円（前期比7.6%増）を見込んでおります。





## 弊社のホームページで 決算説明動画をご覧ください



弊社は、株主や投資家の皆様に弊社のことをよりご理解いただくために、決算説明動画を配信しています。

動画では、業績ハイライト、今後の取り組みや戦略、業績予想のポイントを中心に説明していますので、ぜひご覧ください。

今後も株主・投資家の皆様にタイムリーで分かりやすい情報発信を目指し、IR活動の向上に取り組んでまいります。

### 企業情報 / IR情報サイト

<https://www.entrust-inc.jp/ir/>

決算説明の動画はこちらからご覧いただけます



## 株主優待制度 に関するお知らせ

3月末現在の株主名簿に記載または記録された  
弊社株式**100株(1単元)**以上保有の株主様が対象となります。

**内容** 3月末時点において、対象となる株主様1名につき、それぞれ**2,000円分**のバリュースターモールでご利用いただけるオンラインクーポンを贈呈。

※「バリュースターモール」とは  
株式会社プレミア・クロスバリューが運営するクーポン交換プログラム  
<https://pxcoupon.jp/pages/valuestarmall/>



## 株式情報 / 株主メモ

### 株式情報 (2020年3月31日現在)

#### ■株式の状況

発行済株式の総数	22,288,522株
発行可能株式総数	60,000,000株
株主総数	4,229名

#### ■大株主の状況

<株主名>	<所有株式数の割合>
PRESTIGE INTERNATIONAL (S) PTE. LTD.	57.01%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	9.39%
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	5.21%
野村信託銀行株式会社 (投信口)	3.69%
桑原 豊	3.64%
株式会社桑原トラスト	2.24%
株式会社トリニティジャパン	1.50%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	0.87%
市川 修	0.64%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	0.62%

### 株主メモ

証券コード	7191
上場市場	東京証券取引所市場第一部
事業年度	4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎事業年度終了後3ヶ月以内に招集いたします。
基準日	3月31日
剰余金の配当の基準日	3月31日、9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱事務所	〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
同連絡先・郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 みずほ信託銀行 (トラストラウンジを除く)、 みずほ銀行、みずほ証券の各本支店
公告掲載方法	電子公告により行います。 ( <a href="https://www.entrust-inc.jp/">https://www.entrust-inc.jp/</a> ) ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

**株主の皆様へ** アンケートにご協力いただいた方20名様に1,000円分のQUOカードを進呈いたします。